

施策評価シート

施策等名称	市民が主体的に参画するスポーツ環境の整備	体系番号	0201020503
		主管課	スポーツ健康課

1 施策基本情報

現状と課題	<p>スポーツを推進する組織として(特)茅野市体育協会、スポーツリーダーバンク、スポーツ推進委員会があり、それぞれ大会や教室等の開催、競技の普及などにより、地域住民にスポーツを通じて健康と明るいまちづくりに寄与しています。一方、スポーツ推進委員、スポーツリーダー等人材の高齢化や担い手の減少がみられ、今後の地域スポーツを支える人材の育成が急務になっています。</p> <p>また、建設から30～44年が経過し老朽化した施設の改修や機能回復を進める必要がありますが、財源の確保が難しくなっています。</p>
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	<p>スポーツ推進委員、スポーツリーダー、(特)茅野市体育協会、スポーツ少年団、公民館、社会福祉協議会等が、コミュニティの中心として、充実した活動を展開しています</p>

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	
				2027年度目標値	区分
①	体育協会加盟者数	加盟者数(人)	3,831	3,831	3,831
				310,000	310,000
②	スポーツ施設の年間利用者数	利用者数(人)	289,602	310,000	310,000
③					

施策の柱 1	名称	地域のスポーツ指導者等の充実	主管課	スポーツ健康課				
	詳細	各団体への活動支援を続け、さらなる活動の充実を推進する。また、スポーツに親しみ、熱意がある人材の掘り起しに努め、指導員等の確保・充実を図る。減少傾向にあるスポーツリーダーは、登録者の維持に努める。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分		
	1	スポーツ少年団指導員数	スポーツ少年団の指導員数(人)	56	56	1	スポーツ団体等支援事業	実施
					56	2	教室開催関連事業	実施
	2	スポーツリーダーバンク登録者数	スポーツリーダーバンク登録者数(人)	54	50	3		
					50	4		
	3					5		
						6		
	基本政策間連携							

施策の体系	名称	スポーツ施設の充実	主管課	スポーツ健康課				
	詳細	誰もが安全にスポーツに親しめるスポーツ施設になるよう整備点検するとともに、運動公園施設建設から30～44年以上経過し老朽化した施設の機能回復を進める。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分		
	1	体育施設利用者数	運動公園内体育施設・体育練成館利用者数(人)	289,602	310,000	1	スポーツ施設管理費	実施
					310,000	2	運動公園環境整備事業	実施
	2					3	スケートセンター・ゴルフ練習場・プール管理運営	実施
						4		
	3					5		
						6		
	基本政策間連携							

施策の柱 3	名称		主管課					
	詳細							
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分		
	1					1		
						2		
	2					3		
						4		
	3					5		
						6		
	基本政策間連携							

施策等名称	市民が主体的に参画するスポーツ環境の整備	体系番号	0201020503
		主管課	スポーツ健康課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
施策	体育協会加盟者数	3,831	3,701	3,696	3,569	2,767	2,540
1		3,831	96.61	96.48	93.16	72.23	66.30
変動要因等	2018年度	水泳協会の脱退や、高齢化による協会員の減少。					
	2019年度	微減しているが、前年並みを維持することができた。					
	2020年度	コロナ禍の中、加盟者数を増やす活動ができなかった。					
	2021年度	コロナ禍で活動が制限され、加盟者数を増やす活動ができなかった。					
	2022年度	コロナ禍で活動が制限され、加盟者数を増やす活動ができなかった。					
施策	スポーツ施設の年間利用者数	289,602	306,589	291,731	142,056	191,545	229,336
2		310,000	98.90	94.11	45.82	61.79	73.98
変動要因等	2018年度	2016年は御柱年だったため、本祭や小宮祭により施設使用者が減少していたため、通常の利用者数に戻った。					
	2019年度	新型コロナウイルス感染症の拡大により、2月以降の団体利用者の予約取り消しが相次ぎ、利用者が減少した。					
	2020年度	新型コロナウイルス感染症の拡大により、施設を閉鎖した期間があり減少した。					
	2021年度	新型コロナウイルス感染症の拡大により、施設を閉鎖した期間がありましたが、前年度より増加した。					
	2022年度	前年度より増加し回復傾向にあるが、コロナ禍以前と比較すると大幅減となっている。					
柱1	スポーツ少年団指導員数	56	49	47	46	47	36
1		56	87.50	83.93	82.14	83.93	64.29
変動要因等	2018年度	指導員をやっていた保護者が、子どもの少年団退団(小学校卒業)と同時に辞めたことによる。					
	2019年度	保護者が指導員を務めていることもあり、団員の減少に伴い指導員も減っている。					
	2020年度	保護者が指導員を務めていることもあり、団員の減少に伴い指導員も減っている。					
	2021年度	保護者が指導員を務めていることもあり、加盟団体毎状況が違う。					
	2022年度	保護者が指導員を務めているケースが多く、子どもの退団と同時に指導員を辞めていく団体が多い。					
柱1	スポーツリーダーバンク登録者数	54	47	52	44	28	25
2		50	94.00	104.00	88.00	56.00	50.00
変動要因等	2018年度	スポーツリーダーの高齢化による脱退者と、新規加入者の減少。					
	2019年度	世代交代が順調に進み、脱退者を新規加入者が上回っている。					
	2020年度	スポーツリーダーの高齢化による脱退者と、新規加入者の減少。					
	2021年度	コロナ禍で活動が制限され、スポーツリーダーの高齢化による脱退者が増えた。					
	2022年度	コロナ禍により活動が制限されたことや、スポーツリーダーの高齢化や新規加入者の減により減少傾向にある。					
柱2	体育施設利用者数	289,602	306,431	291,731	142,056	191,545	229,336
1		310,000	98.85	94.11	45.82	61.79	73.98
変動要因等	2018年度	2016年は御柱年だったため、本祭や小宮祭により施設使用者が減少していたため、通常の利用者数に戻った。					
	2019年度	新型コロナウイルス感染症の拡大により、2月以降の団体利用者の予約取り消しが相次ぎ、利用者が減少した。					
	2020年度	新型コロナウイルス感染症の拡大により、施設を閉鎖した期間があり減少した。					
	2021年度	新型コロナウイルス感染症の拡大により、施設を閉鎖した期間がありましたが、前年度より増加した。					
	2022年度	前年度より増加し回復傾向にあるが、コロナ禍以前と比較すると大幅減となっている。					

施策等名称	市民が主体的に参画するスポーツ環境の整備	体系番号	0201020503	
		主管課	スポーツ健康課	

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年(前年度比)		2019年(前年度比)		2020年(前年度比)		2021年(前年度比)		2022年(前年度比)		
投資額	事業費(円)	396,208,886		180,380,000	0.46	316,652,000	1.76	145,068,389	0.46	227,756,647	1.57	
	うち一財(円)	219,912,571		136,271,000	0.62	119,737,000	0.88	121,835,484	1.02	207,756,647	1.71	
	増減理由 (一般財源前年度比±10%以上の場合に記載)			前年度庭球場の大規模改修工事を実施した。今年度は大規模工事がなかったため、大きく減少している。		総合体育館床改修工事の実施のため、事業費は増額となったが、事業の見直しにより一財は減少となった。		前年度は総合体育館床改修工事のため事業費が増えたが、今年度は大規模工事が無かったため大きく減少している。		陸上競技場第3種公認更新工事及び練成館除却工事があったため大幅増となった。		
進捗評価		やや遅れている		やや遅れている		やや遅れている		やや遅れている		遅れている		
総合評価	主な取組内容や成果	各団体への支援を継続して実施。各種施設の定期点検や補修を実施することで、施設が安心・安全に使用できる状態を維持している。		スポーツ協会、スポーツリーダーバンクへの支援は、継続して実施している。各施設の定期点検や職員による補修工事を実施することで、最低限の安全性を維持している。		スポーツ協会、スポーツリーダーバンクへの支援は、継続して実施している。各施設の定期点検や職員による補修工事を実施することで、最低限の安全性を維持している。		各施設の定期点検や職員による補修工事を実施することで、最低限の安全性を維持している。		(R4・総括評価共通)各施設の定期点検や補修工事を実施することで、最低限の安全性を維持している。第2体育館の建設は、未実施となっている。		
	課題	指導者の固定化や、高齢による引退等により指導員の減少が続いている。活動内容の簡素化や見直しについて検討が必要。また、施設整備の老朽化が進んでいるが、改修が遅れている。		指導者の入れ替わりがないまま、高齢による引退等により指導員の減少が続いている。施設の老朽化が進み小規模から大規模まで修繕の必要性は高まっているが、財政面の問題から改修が遅れている。		指導者の入れ替わりがないまま、高齢による引退等により指導員の減少が続いている。施設の老朽化が進み小規模から大規模まで修繕の必要性は高まっているが、財政面の問題から改修が遅れている。		指導者の入れ替わりがないまま、高齢による引退等により指導員の減少が続いている。施設の老朽化が進み小規模から大規模まで修繕の必要性は高まっているが、財政面の問題から改修が遅れている。		(R4・総括評価共通)各種スポーツ団体において指導者の高齢化及び新たな手不足が進んでおり、指導員の減少が続いている。施設の老朽化が進み修繕の必要性は高まっているが、財政面の問題から改修が遅れている。		
改革・改善	改革・改善内容	スポーツに親しみ、熱意がある人材の掘り起しを行う。教室の内容や開催方法も柔軟に対応するなどして指導者の負担軽減を図る。また、施設の老朽化が進んでいるため計画的な補修や更新を行う。		スポーツに親しみ、熱意がある人材の掘り起しを行う。教室の内容や開催方法も柔軟に対応するなどして指導者の負担軽減を図る。限りある予算のため、職員直営による修繕や補修を行いつつ、施設の長寿命化を図るための大規模改修を計画していく。		スポーツに親しみ、熱意がある人材の掘り起しを行う。教室の内容や開催方法も柔軟に対応するなどして指導者の負担軽減を図る。限りある予算のため、職員直営による修繕や補修を行いつつ、施設の長寿命化を図るための大規模改修を計画していく。		スポーツに親しみ、熱意がある人材の掘り起しを行う。教室の内容や開催方法も柔軟に対応するなどして指導者の負担軽減を図る。限りある予算のため、職員直営による修繕や補修を行いつつ、施設の長寿命化を図るための大規模改修を計画していく。		スポーツ協会及びスポーツ少年団への支援・働き掛けや中学校の運動部活動の地域移行等を通じて地域スポーツに携わる市民を増やしていくことで、各種スポーツ団体の新陳代謝を促していく。公園施設長寿命化計画を策定し、施設の長寿命化を計画的に進めていく。		
	施策の柱等の重点化	重点化する施策の柱	2		2		2		2		2	
		重点事務事業	1		1		1		1		1	
理由	施設・設備の老朽化に対し、改修や補修が追いついていない状況となっているため、施設の優先度に配慮しながら公共施設等管理計画や競技施設基準に基づき、安全を第一に施設・設備の改修・更新を行う。		施設・設備の老朽化に対し、改修や補修が追いついていない状況となっているため、施設の優先度に配慮しながら公共施設等管理計画や競技施設基準に基づき、安全を第一に施設・設備の改修・更新を行う。		施設・設備の老朽化に対し、改修や補修が追いついていない状況となっているため、施設の優先度に配慮しながら公共施設等管理計画や競技施設基準に基づき、安全を第一に施設・設備の改修・更新を行う。		施設・設備の老朽化に対し、改修や補修が追いついていない状況となっているため、施設の優先度に配慮しながら公共施設等管理計画や競技施設基準に基づき、安全を第一に施設・設備の改修・更新を行う。		施設・設備の老朽化に対し、改修や補修が追いついていない状況となっているため、施設の優先度に配慮しながら公共施設等管理計画や競技施設基準に基づき、安全を第一に施設・設備の改修・更新を行う。			